

国土交通省PPPパートナー（個別相談パートナー）

法人名	株式会社屋部土建
住所	沖縄県名護市港二丁目6番5号
会社URL	https://www.yabudoken.co.jp/
担当部署	建設営業部
担当者名	<small>またよし けい</small> 又吉 慶
電話番号	080-9850-9751
メールアドレス	kei-matayoshi@yabudoken.co.jp
対象地域	沖縄県
対象分野	PPP/PFI 総論・公園
問合せ可能時間	月曜日～金曜日 9:00～17:00

株式会社屋部土建は、名護市を拠点として歩みを始め、地域の発展と共に成長してきた総合建設業です。現在は浦添市にも拠点を構え、ゆがふグループの中核として沖縄全域の「まちづくり・エリア開発」を牽引しています。

私たちは、地元企業としての誇りと、グループ一丸となって培った大規模開発の知見を最大限に活用し、自治体様の官民連携事業（PPP/PFI）を「建設・技術・コスト」の側面から強力にバックアップいたします。事業の構想段階から、実務に即した的確な助言を行い、プロジェクトの着実な具現化をサポートいたします。

建設費の適正な検証:

昨今の資材高騰や市場実勢に基づいた、コスト算出の支援。

施工方法の最適化:

沖縄特有の気象・地質条件を考慮した、最適な技術的アプローチの提案。

まちづくり・エリア開発への知見

グループの総力を挙げた「ゆがふBizタワー浦添港川」等の実績を活かし、点ではなく「面」での地域開発における施工計画を提案します。

琉球大学病院（新キャンパス） 外来患者用 立体駐車場整備等事業

琉球大学の医学部および病院が移転する西普天間キャンパス(仮称)における課題解決を主目的としています。

- 駐車台数の確保:移転先での平面駐車場不足により、利用者の満足度低下や周辺交通への影響が懸念されていました。
- 利便性とサービスの向上:外来患者や病院利用者が快適に施設を利用できるよう、立体駐車場の整備および付帯施設の建設が不可欠とされました。
- 長期的・効率的な維持管理:民間事業者が建設から維持管理、付帯施設の一部運営までを一貫して担うことで、良好な保全状態を維持し、長期的な観点での維持管理経費の節減を図ります。



21世紀の森公園周辺エリア 活用推進事業（Park-PFI事業）

本事業は、Park-PFI制度を活用し「誰もが“健幸”になれる海と陸のスポーツ&レクリエーション拠点」の実現を目指すものです。背景には、高規格道路網の整備により観光客が市街地を通過してしまう懸念があり、公園を「目的地」化することで市内への回遊を促し地域を活性化する狙いがありました。民間活力を導入し、ビーチハウス改修や飲食・物販・体験機能を整備することで、市民の日常利用と観光客への貴重な体験を融合させます。地元企業等との連携を通じ、次世代へ誇れる「やんばるゲートウェイ」としての拠点形成と、行政コスト削減を両立した持続可能な公園運営を推進します。



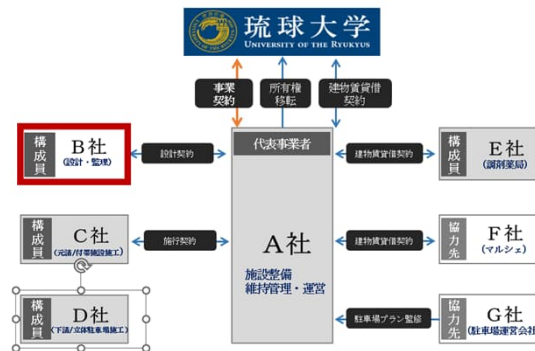
【事業者グループ】

- 代表事業者：JA 三井リース建物(株)
 設計企業：(株)国吉設計
 施工企業：(株)屋部土建、雄健工業(株)
 薬局施設運営：(株)ドラッグイレブン

事業方式
PFI方式（BTO方式）

事業期間
令和7年1月～令和27年1月（20年）

事業経緯
 令和5年2月 公募要項等の配布
 令和5年5月 優先交渉権者の決定
 令和5年6月 事業契約書等の締結
 令和7年1月 事業開始



【事業者グループ】

- 代表事業者：(株)ゆがふホールディングス
 設計企業：(株)興設計
 施工企業：(株)屋部土建
 維持管理・運営：(株)ゆがふファシリティ

事業方式
公募設置管理制度（Park-PFI）

事業期間
令和7年1月～令和26年6月（20年）

事業経緯
 令和5年10月 公募要項等の配布
 令和6年1月 優先交渉権者の決定
 令和5年11月 基本協定等締結
 令和8年7月 事業開始

